

お申込み前に必ずご確認ください

平成 29 年度 学習支援事業（ブリッジルーム）受講のご案内 （2 次募集）

1 ブリッジルームの目的

授業がよく分からない、勉強のやり方が分からないなど、学習に不安がある中学生の学力向上や学習の習慣づけを目的に実施します。

各自宿題や課題を持参し、分からない部分を元教員や大学生等が指導する形式です。

年に数回、個人面談やレクリエーションも行います。

ブリッジルームは、子どもたちの学力向上を支援するものであって、成績の向上や高校進学を保証するものではありません。

2 ブリッジルームの開催日程

（1）開催日程（両会場共通）

平成 29 年 5 月 20 日（土）から平成 30 年 3 月 24 日（土）までの土曜日（全 36 回）

午後 3 時 15 分から午後 4 時 45 分まで

詳しくは『平成 29 年度 学習支援事業（ブリッジルーム）年間予定表』をご覧ください

（2）受講会場（選択制）

①ブリッジルーム 国府宮 稲沢市総合文化センター（国府宮 3 丁目 1-1-101）

②ブリッジルーム 平和 平和らくらくプラザ（平和町横池三番割 19）

（3）持ち物（両会場共通）

筆記用具、教材（宿題、課題、教科書等）、飲み物（水筒、ペットボトル等）

3 申込みから決定までの流れ

（1）受講申込み（保護者もしくは、受講希望者が持参）

『平成 29 年度 学習支援事業（ブリッジルーム）利用申込書』に必要事項をご記入の上、福祉総合相談窓口（稲沢市役所 福祉課）へ持参してください。

持参する際に、日頃の学習状況や進学への意欲など簡単な聞き取り面談を行います。

仕事の都合等で持参できない場合は、福祉総合相談窓口までご相談ください。

（2）受講定員（各会場定員 15 名）* 国府宮会場は補欠登録のみ

2 次募集につき各会場、先着順とします。定員になり次第締め切ります。

補欠登録も行っています。（欠員があり次第、登録順にご案内します）

電話で仮予約することもできますので、まずはお電話ください。

*1 次募集は、稲沢市広報 4 月号、稲沢市社会福祉協議会だより 4 月号、稲沢市社会福祉協議会ホームページで周知し、平成 29 年 4 月 21 日に締め切っております。

4 お願いとお約束

【ブリッジルーム全般について】

(1) ブリッジルームの受講は、受講決定者しか受講できません。

保護者の見学は可能ですが、会場の都合上、会場外からの見学となります。

(2) 出欠、遅刻の連絡等

①部活動や学校行事、私用など事前に欠席（遅刻）することが分かっている場合

ブリッジルームの受付時に、先の欠席（遅刻）予定を学習支援員に伝えるか、平日に福祉総合相談窓口まで連絡してください（電話、ブリッジルーム専用メールいずれも可）

②当日になって急きょ休む（遅刻する）場合

【市役所内にある福祉総合相談窓口は、土曜日（＝休日）なので電話が繋がりません】

ブリッジルーム専用携帯電話に連絡してください（当日担当の学習支援員に繋がります）

ブリッジルーム専用携帯電話の番号 ⇒ 『受講決定後にお知らせします』

③無断欠席者（保護者）に対しブリッジルームから出欠確認の連絡を取ることはありません

無断欠席は道中の事故等を心配しますので、休む（遅刻する）場合は必ず連絡をお願いします。

正当な理由がなく 5 回連続で欠席した場合は、以後の受講をお断りすることがあります。

(3) 受講中は、携帯電話の電源を切るかマナーモードにしてください。

電話やメールは、ブリッジルーム会場の外で行ってください。

(4) 食べ物やゲーム機、貴重品など勉強に関係ないものを持ち込まないようにしてください。

水分補給のための水筒やペットボトル等は持ち込み可。ゴミはお持ち帰りください。

(5) 他の受講者に迷惑となる行為を行った場合は、以後の受講をお断りすることがあります。

ヤルを付けながら（音楽を聴きながら、動画を見ながら）の勉強はご遠慮ください。

不必要に携帯電話（スマートフォン）を操作する行為はご遠慮ください。

(6) 学習支援員の急病や自然災害等により、やむを得ず休講にする場合があります。

①休講する場合は、前日の午後 5 時までに連絡します

台風の接近や大雪の予報が出され、当日の安全確保が難しいと福祉総合相談窓口が判断した場合は、ブリッジルーム開講日前日（市役所開庁日）の午後 5 時までに休講の連絡をいたします。

休講連絡をした場合は、たとえ開講日当日の天候が回復していても休講とします。

②暴風警報、大雪警報が開講日の午後1時まで解除されなければ休講とします

開講日当日の午後1時まで愛知県西部（稲沢市）において暴風警報もしくは、大雪警報が解除されていない場合は休講とします。

③『東海地震注意情報』が発令された場合は休講とします

④受講中に暴風警報、大雪警報、地震注意情報が発令された場合の対応

ブリッジルーム開講時に、これらの警報、地震注意情報が発令された場合は、その時点でブリッジルームを終了し安全に帰宅していただきます。（必ず保護者と連絡を取った上で帰宅してください）

⑤ブリッジルームに向かう道中で悪天候になった場合の対応（安全確保が最優先）

ブリッジルームに向かう途中、ゲリラ豪雨や雷など突然の悪天候によって会場までの安全が確保できない場合は、ブリッジルームに向かうのをやめ、安全な場所に移動し自身の安全を確保した上で保護者とブリッジルーム専用携帯電話（受講決定後にお知らせします）に連絡してください。

（7）新聞や広報等に活動風景が掲載される場合がございます。

その際は、個人を特定できない方法で掲載しますのであらかじめご了承ください。

（8）ブリッジルームを辞める際は、保護者からの連絡が必要です。

（9）ブリッジルームの連絡は、原則としてメールで行いますのでメールアドレスの登録をお願いします。

登録される携帯電話やパソコンから『ブリッジルーム専用メールアドレス』宛てに、件名「参加者氏名」を入力し、本文無しで送信してください。

メールアドレスの登録が無い場合は、電話でご連絡いたします。

メールアドレス登録後は、ブリッジルームからのメールを受信できるよう設定変更をお願いします。

【個人情報保護】

（1）ブリッジルームで知り得た他の参加者に関する情報は、一切口外してはいけません。

（2）ブリッジルームの録画、録音、撮影は厳禁です。

（3）学習支援員及び学習支援補助員と個人的に連絡先を交換しあうことは控えてください。

【事故への対応】

(1) 道中や受講中の傷病、盗難、事故については、責任を負いかねます。

道中の交通安全や体調管理、貴重品の管理等、各自十分注意して受講してください。

万一に備えて『ボランティア行事用保険（掛金は全て主催者負担）』に加入しております。

ボランティア行事用保険の補償範囲内での対応となります。

『ボランティア行事用保険』のパンフレットをよく読んでおいてください。

事故が起きた際は、速やかに福祉総合相談窓口まで報告してください。

(2) 事故（受講中に怪我をした場合）が起きた場合の対応

①速やかに医療機関で処置を行ってください（領収証等は保管しておいてください）

②速やかに福祉総合相談窓口へ報告してください

土曜日は市役所が休みなので、月曜日に報告してください

報告内容（いつ、だれが、どこで、どうなったか、その後の対応 等）

5 お問い合わせと申し込み先

福祉総合相談窓口（稲沢市役所 福祉課内）

平日の午前 8 時 30 分から正午、午後 1 時から午後 5 時まで

* 正午から午後 1 時までは、担当者が不在になります

稲沢市稲府町 1 番地 0587-32-1484（直通） 0587-32-1111（内線 450）

ブリッジルーム専用メールアドレス bridge-room@city.inazawa.aichi.jp